

講義名	憲法			授業形態	
担当教員	大芝 理穂			開講期・曜日・時限	後期 水曜日 3 時限
				単位数	2
		履修開始年次	1 年生	ナンバリング・コード	LBA109
主題と概要					
主題：周りの人にも伝えたいくなるような憲法 1 5 話 概要：日本国憲法の基本原理を概観し、個別の人権が現実の政治や社会、日常生活のなかでどのように扱われているのかについて講義する。また、国会、内閣、裁判所といった国の政治機構や地方自治などについても扱う。テキストを参照しながら、学説や裁判例を補足し、受講生の皆さんと考えながら授業を進めることを心掛ける。					
到達目標					
・人権に関する基本的な知識を取得し、解釈の方法や裁判例の読み方を身につけることができるようになる。 ・国会・内閣・裁判所・地方自治など、国や地方の政治が動く仕組みを理解することができるようになる。 ・現実の政治や社会、日常生活における人権の扱いをめぐり、自らの力で問題を発見し、解決や改善のための方向性を示すことができるようになる。 ・上記の身につけた知識を講述できるようになる。					
提出課題					
授業内あるいは授業直後に、授業内容をふまえた小レポート（レスポンスを使用）を実施します。					
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法					
小レポートの解答は、次回授業冒頭で解説します。授業後に個別の質問にも応じます。					
評価の基準					
学期末試験：授業内容を踏まえた論述形式の試験を行います。実施が難しい場合はレポートに変更します。50% 提出課題：授業内あるいは授業直後に、授業内容をふまえた小レポートを実施します。50%					
履修にあたっての注意・助言他					
授業を受けることと試験で点数を取ることで、単位を取得し憲法を理解できるように設定しています。みなさんの、授業を受けようという気持ちをもっとも重要です。受講者のみなさんのご協力が必要です。共に学習していきましょう。					
教科書					
.論争から読み解く日本国憲法.		倉持孝司・丹羽徹・中里見博編著	法律文化社		04406-8
参考図書					
.なし.					

その他	
適宜紹介します。六法は必要ありません。	
授業計画	
第 1 回：憲法とは何か 日本国憲法の歴史的背景や改正、最高法規性について。 予習 シラバスを参考にし、自分が興味を持った内容をまとめ、講義に出席する。（120分） 復習 授業内容をふまえ、身近な憲法問題について考えてみる。自由や権利とはどういうものだったか説明できるようにしておく。（120分） 第 2 回：人権とは何か 人権の享有主体、法の下での平等について。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 3 回：人権とは何か 憲法に書かれていない事項は人権と呼べるのか。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 4 回：思想・良心の自由 口頭丸 憲法に包摂する訴訟を題材に考える。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 5 回：信教の自由と政教分離 政教分離に関する事例を参照し、どのような問題があるか。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 6 回：表現の自由 表現の自由の意義、ヘイトスピーチなどの問題について。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 7 回：刑事手続、被害者の権利 適正手続、裁判員裁判、死刑制度などについて。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 8 回：経済的自由 経済的自由の歴史や考案の判例について。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 9 回：生存権 人間らしく生きるとはということなのか。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 10 回：教育と自己決定権 教育を受ける権利は、どのような状態が保障されているといえるのか。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 11 回：労働権 労働者の義務とは何なのか。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 12 回：参政権・国会・地方自治 民主主義のあるべき姿を、立憲主義との関係について。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 13 回：内閣・裁判所 行政権とは何か。司法権とは何か。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 14 回：平和主義 平和主義や平和的合法権に關する学説や判例を講読し、日常生活との関係などを考える。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分） 第 15 回：天皇 天皇が憲法上どのような存在であるか。授業に問題となっていることについて。 予習 テキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引いてみる。（120分） 復習 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事などを参考に探してみる。（120分）	
授業形態（アクティブ・ラーニング）	
ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A1型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	
憲法は、国の骨格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本の部分です。憲法を知ることと、「社会」で起こることに対して自身の意見を持つことができ、生きやすくなるのではないかと思います。憲法学は、条文から解釈方法を探る作業を行います。みなさんの想像力・創造力が必要になりますし、その力を養うための知識を収集する力も必要になります。つまり、自主的に調べ、自分の意見とは異なる意見に触れ、自分の意見を作る力です。本講義を通して、上記のような力が身につく手助けができればと思います。	
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	
なし。	
実務経験の有無及び活用	
なし。	
備考	
なし。	